

受理番号	請願第23号
件名	被爆80周年に向かって53年間ヒロシマ・ナガサキ11万軒世帯の合体標語を実現するための意見書の提出を求めるについて
要旨	<p>合体標語は53年間ヒロシマ・ナガサキ市民の門戸延べ11万軒に、絶対純粋無色に守られて、今も増え続けているヒロシマ・ナガサキ市民の願いである。</p> <p>合体標語条例制定広島市議会継続審議への被爆国同胞の皆様よりの感謝千人鶴10万羽以上が、広島市議会に届き、今や合体標語は被爆国民の願いになろうとしている。</p> <p>首相への合体標語直訴は43回となり、多数の沿道自治体の賛同を頂いてきた。</p> <p>令和6年2月、被爆国同胞の皆様が広島市議会合体標語意見書を、衆参713名の全国会議員に郵送してくださった。</p> <p>合体標語直訴請願被爆者と継承者とのきずなが生まれ、被爆体験の伝承と継承がいきている。</p> <p>被爆80周年を迎えるに当たり、三十数万原爆犠牲者と一つとなつて人類が生まれ変わり、核戦争の危機を乗り越え恒久平和実現のために、被爆70周年の広島市議会合体標語に関する意見書を、再び広島市議会として採択して、内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長に提出していただくよう連署をもって請願する。</p>